

◆ビートルズと60年代からのポピュラー音楽

一般募集 60名

～“伝説のディスクジョッキー”とその仲間が語る



主 題 ビートルズ来日（1966年）を中心に、60年代からニッポンのポピュラー音楽が変わり飛躍しました。海外から流れ込むだけでなく、自分で作り、歌い、演奏するその流れをたどります。ディスクジョッキー亀淵昭信が初めての試み、生ディスクジョッキーを、プラネタリウムの星空の下、ビートルズの音楽とともに語ります。また、ビートルズ来日の総てを知り尽くした当時のスタッフがとっておきのエピソードもお話しします。

青春をビートルズと重ね合わせて過ごした世代から、ビートルズによって音楽に親しんだ若い世代まで、映しだされる1960年代の映像とともに、半世紀前をふりかえるなかで、見えてくるものがあるでしょうか？最終回には、お茶を飲みながら、わたしたちのビートルズ体験を語り合しましょう。

参加者の方にも1960年代青春の一枚やビートルズにまつわる思い出の写真などをお持ちいただき、プラネタリウムの空に映したいと思っています。

講座番号 区民

時 間：午後2時～4時

※第3回目は4時30分まで

場 所：築地社会教育会館

※第2回目は、郷土天文館プラネタリウム

回 数：3回

受講料：600円

お茶代：300円

定 員：60名

回数	日程	講義内容	講師名
第1回	6/4(土)	60年代からのポピュラー音楽の歴史	伊藤 強
第2回	6/18(土)	プラネタリウムでの公開ディスクジョッキー「星空のビートルズ」	亀淵 昭信
第3回	6/25(土)	ビートルズ来日裏話 懇談会：わたしたちのビートルズ体験を語ろう	清水 和江

講師紹介

伊藤 強 (いとう つよし)

音楽評論家。1935年京城（現ソウル）生まれ。58年東北大学・文学部卒業。「週刊読書人」入社。59年報知新聞社へ移り文化部で映画、音楽担当。1970年フリーの音楽評論家として独立。フリーランスの先駆者として活躍。雑誌、朝日新聞等に辛口評論を展開。歌手のステージ構成演出。NHKラジオ「音楽アラカルト」のパーソナリティ。1977年料理をする男性として「男子厨房に入る会」を結成。99年に会長就任。著書『それはリンゴの唄から始まった』（駸々堂）、『歌謡界とっておきの話』『今夜は、男厨！』等多数。

亀淵 昭信 (かめぶち あきのぶ)

ラジオパーソナリティ。1964年ニッポン放送入社。深夜放送「オールナイトニッポン」パーソナリティなど各部門担当後、1999年から6年間同社代表取締役を務める。現在NHKラジオ「亀淵昭信のいくつになってもロケンロール」のDJ。ニッポン放送他14局ネット「ラジオ・アーカイブ発掘！ラジオ天国」進行役として活躍。著書に「オールナイトニッポン」の聴取者との交流を描いた『35年目のリクエスト』。そして料理が苦手な中年男性のため、土井善晴と共著『いくつになっても始められる男の料理入門塾』等がある。

清水 和江 (しみず かずえ)

中央区生涯学習コーディネーター。東京生まれ。協同企画（現キョードー東京）の社長永島達司の秘書として広報も担当。パット・ブーン、ナット・キング・コール、ルイ・アームストロング、パティ・ページ、ベニーグットマン楽団など多彩な海外アーティストを米国、ヨーロッパから招聘、また1966年世界的に大人気のビートルズの招聘、公演に携わる。ビートルズ来日後退社、フリーランスのライターとなる。ビートルズ関連のテレビ出演はNHK総合「ビートルズと103時間」など多数。

